城県感染症発生動向調査情報

- 2018.2.5~ 2018.2.11 一第6週-

平成30年2月15日発行 平成30年2月22日赤字部修正

1. 集計 上段は患者発生数、下段は定点当り

	本 印	保 健 所 ┃ 仙台						仙台市	市 宮 城 県(含む仙台市)							
疾病		仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計			<i>)</i> 第5週 3	第6週	
水痘		0.60	0.30	1 0.20	1 0.50		4 0.80		11 0.41	23 0.39	158	レ	0	レ		
流行性耳下腺炎				1 0.20					1 0.04	2 0.03	21					
感染性胃腸炎		16 3.20	30 3.00	15 3.00	13 6.50	6 2.00	12 2.40	1 0.50	101 3.74	194 3.29	1,490	0	0	0	0	
手足口病						1 0.33		1 0.50	7	9 0.15	87					
伝染性紅斑									1 0.04	1 0.02	13					
突発性発しん		1 0.20	2 0.20	2 0.40		2 0.67	1 0.20	1 0.50	6 0.22	15	126	0	レ			
ヘルパンギーナ										0.00	7					
インフルエンザ		617 77.13	683 45.53	339 42.38	70 23.33	191 38.20	433 54.13	163 40.75	2,086 47.41	4,582 48.23	20,567	0	0	0	0	
咽頭結膜熱		1 0.20	5 0.50	1 0.20		1 0.33			7 0.26	15 0.25	103					
流行性角結膜炎									2 0.33	2 0.17	21					
急性出血性結膜炎										0.00	1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		25 5.00	55 5.50	15 3.00	3 1.50	9 3.00	53 10.60		73 2.70	233 3.95	1,060	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)										0.00	0					
無菌性髄膜炎										0.00	0					
マイコプラスで肺炎					2 2.00					2 0.17	23					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.00	0					
RSウイルス感染症		9 1.80		3 0.60		1 0.33	1 0.20		11 0.41	25 0.42	211	0	0	レ	レ	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									1 0.04	1 0.02	3					
拡張疾	マイコプラズマ肺炎(小児科)	4		2							:流行の変化について、今後の情報に十分注意 ・発生または流行について、今後の情報に留意 発生が少なくなっている傾向					
	川崎病			1						〇:発生また						
病	不明発しん症								1	レ. 元王から	v ·& \'& J C b	··이명비				

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 45例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

男性1名、女性2名 仙台管内 結核(無症状病原体保有者)

男性2名、女性1名 仙台管内

3類感染症: 報告なし 4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

塩釜管内 男性1名 侵襲性肺炎球菌感染症 大崎管内 男性1名 仙台管内 女性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会 【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、 仙台管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎] 石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

インフルエンザ患者より

石巻管内 第5週採取分 インフルエンサ^{*}ウイルスAH3 インフルエンサ゛ウイルスB型 大崎管内 第5週採取分 インフルエンサ^{*}ウイルスAH3 登米管内 第6週採取分 インフルエンサ^{*}ウイルスAH3 インフルエンサ゛ウイルスB型 気仙沼管内 第4週採取分 インフルエンサ゛ウイルスB型 2件 第5週採取分 インフルエンサ゛ウイルスB型 2件

~仙台医療センターウイルスセンター~

	確定	<u>中</u>	間	報	告	
	第3週採取分	第4退	採取分	第5週採取分		
	(1.15~1.21)	(1.22	~ 1.28)	(1.29	~ 2.4)	
インフルエンサ [*] ウイルスA(H1)pdm09	7件		7件	4件	=	
インフルエンサ゛ウイルスA(H3)型	6件		1件	0件	ŧ.	
インフルエンサ゛ウイルスB型(山形系統)	10件		14件	17件	‡	
RSウイルス	2件		2件	1件	Ė.	
ヒトメタニューモウイルス	0件		1件	1件	ļ-	
アテンウイルス	1件		0件	2件	<u> </u>	

^{*} インフルエンザウイルスB型(山形系統)が多く分離されています。

4. 今週のコメント 【インフルエンザ】

患者報告数は、前週の5,145人からやや減少しましたが、引き続き流行が継続しています。県保健環境センターや仙台医療センターウイルスセンターで検出されたインフルエンザウイルスは、A(H1)pdm09型、A(H3)型、B型が混在していますが、現在はB型の方が多く検出されています。 急な発熱、悪寒などインフルエンザ感染が疑われる症状がある場合は、早期に医療機関を受診しましょう。咳やくしゃみの症状がある時は、他の 人への感染を防ぐためマスクを着用するなどの「咳エチケット」を行うことも大切です。感染予防のために、うがいや手洗いの励行、加湿器の使用、 不要不急の外出を避けるなど積極的な対策を行いましょう。

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362 HPアドレス: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html

宮城県定点週報告対象疾病の推移















